



修二だより

令和3年度
2月号

HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/syugakuindai2-s/>

令和4年2月1日
京都市立修学院第二小学校
校長 河井 誠人
TEL : (075)-781-5400



立春大吉

2月4日は立春です。まだまだ寒いですが、日差しからは少しずつ春のあたたかさを感じられるようになってきました。もうすぐ学年が1つ上がる子どもたちとともに、希望を持って前へ進もうとを感じる季節です。



「生命誕生の奇跡」

校長 河井 誠人

「子ども達の科学的興味を引き出すような話題はないかな。」そう思って、冬休みに宇宙や科学関係の本を何冊か買いました。とは言っても難しい専門書ではなく、小学生から大人まで、わりと幅広く読めるような図鑑・雑学タイプの本です。(右参照)

ネットで調べていて最初に見つけたのが、国立天文台の渡部潤一教授が監修された「**そうだいすぎて気がとおくなる宇宙の図鑑**」という本でした。目次を見ると「**火星の夕焼けは青い**」「**土星は水に浮く**」「**ダイヤモンドでできた惑星がある**」「**蠍座のアンタレスは室町時代の光**」など心惹かれる話題ばかり。迷わずポチッと押して買ってしまっていました。



手元に届いたのは寅年になったばかりのお正月でしたが、あまりの面白さに童心にもどり、わくわくしながら読み進めました。その中で一番驚かされたのは「**地球に生命が誕生する確率**」について書かれたページでした。ちょっと考えてみても、生命が誕生するための条件は「太陽から程よい距離にあること」「適度な気温」「水がたくさんあること」等々、限りなくたくさんあることが想像できます。その条件をすべてクリアする確率とは…？ 本にはこのように書かれていました。

サイコロを投げて、10億回連続おなじ目が出るのとおなじくらいの確率

10回サイコロを投げて、全部おなじ目が出たら「奇跡だ!」と言いたくなります。それが10億回連続…。まさに「ありえない奇跡」です。似たようなたとえを探してみると、著名な天文学者の故フレッド・ホイル博士が「**廃材置き場の上を竜巻が通過した後で、ボーイング747ジェット機が出来上がっているのと同じような確率**」と言っています。いずれにしてもありえない奇跡です。

でも、まちがいに言えることは、私達が住む地球でその「**ありえない奇跡**」が起こり、今では生命に満ち溢れているということ。何より、自分自身が「**奇跡そのもの**」だということです。『生命の大切さ』が叫ばれる昨今だからこそ、今一度、自分の命の大切さを感じてほしいと思い、3学期の始業式の日に関わりやすいプレゼンつきでお話をしています。また、御家庭でも話題にしたいいただけると幸いです。



学校教育目標

夢・努力・協働、そして挑戦

『主体的に学び、自ら考え行動する子どもの育成』



人権朝会1月 国際理解教育

修学院第二小学校では、テーマを決めて人権朝会を行っています。今月のテーマは「国際理解」。音楽や楽器を通して世界のいろいろな国について知りました。

中国の二胡や韓国のカヤグムは、日本の三味線、琴に形や音が似ていました。アフリカのトーキングドラムは、叩き方を変えていろいろな意味を伝えることができ、遠く離れた人と会話するときに使っていたそうです。それぞれの国の楽器はその国の歴史や文化と深くつながっており、また文化は国から国へ伝わっているということが分かりました。

- 楽器にはいろいろなものがあるのだと思いました。似ているものがあっても同じものはないから、ひとつひとつを大事にしていきたいです。
- それぞれの国が同じ楽器ではなくて、いろいろな音のちがいがあっていいと思いました。いろいろな楽器をもっと知りたいです。 3年生児童の感想より



学校図書館 ひまわりの絵

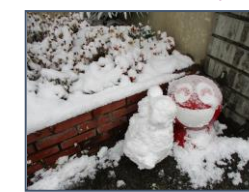
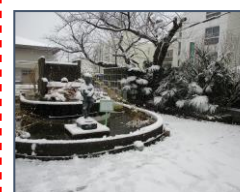
学校図書館の廊下に、読書週間に図書委員会が募集した子どもたちによる「ひまわりの絵」が展示されています。図書ボランティア「トムソーヤ」のみなさんのご協力でそれぞれ「きらきら賞」「すくすく賞」など素敵な賞の名前がついています。真冬ですがひまわりの黄色でぱっと明るくなっている学校図書館です。



食育のコーナーもあります!



雪の日の修二校



1月は雪がたくさん降り、真っ白になった学校はいつもと違って見えました。休み時間には大歓声とともに大喜びで校庭に走り出た子どもたち。あちこちに大きな雪だるまができていました。



2月行事予定



日	曜	学校行事	保健行事	部活	PTA・その他
1	火	除去食の日			
2	水	除去食の日			
3	木	ALT			
4	金				
5	土				
6	日				
7	月	委員会活動 授業参観・懇談会4～6年			
8	火	朝会	保健の日		
9	水				
10	木	中学校給食試食会(に組・6年)			
11	金	建国記念の日			
12	土				
13	日				
14	月	ほほえみ朝会⑤			
15	火				
16	水				
17	木	除去食の日 6年生 修学院中学制服渡し15:30～体育館			
18	金				
19	土				
20	日				
21	月	クラブ活動 給食週間～25日			
22	火	ALT			
23	水	天皇誕生日			
24	木				
25	金				
26	土				
27	日				
28	月	委員会活動			

3月の主な行事予定

2日(水) 半日入学・入学説明会(1～4年生 午前中授業)

4日(金) 6年生を送る会

22日(火) 給食終了

23日(水) 卒業式

24日(木) 修了式

※社会状況により予定が変更になることがあります。

※参観・懇談会の予定は後日お知らせさせていただきます。



3年生 社会科「京都市の様子とくらしのうつりかわり」～地域の誇り 一乗寺子どもミュージアム～



修学院第二小学校の北校舎1階に「一乗寺子どもミュージアム」があります。ここには、地域で昔使っていた農作業の道具や古い家具などが展示されています。3年生が学習で見学をしたときの様子を紹介します。

この学習では、「一乗寺の昔」について調べました。子どもたちは60年以上も前の地図に、修二小がないことに驚いていました。いろいろな写真を見る中で「一乗寺も昔は田畑が多かったのだな。」「今もあるお店が昔にもあったのだな。」とたくさんのに気づいていました。

この学習の際に、一乗寺子どもミュージアムを見学したのですが、昔のものがたくさんそろっていることに子どもたちは大興奮でした。昔の道具や教科書など、たくさんの資料を見ながら、昔の暮らしに思いをめぐらせていました。その後、一乗寺だけでなく京都市全体が変わっていったことを学習しました。子どもたちは、暮らしが便利になっていくことで良かった面だけでなく、変わらない部分にも目を向けていました。「大切なものだから、今でも残っているのだな。」と考えを深める姿が見られました。

3年担任 岡崎先生より



染物工場の
模型です



教職員研修 算数科



教職員の研修として算数科の授業研修を行いました。授業を見た後には研究協議会を行い、今後の授業に生かしたいことについてそれぞれの教員から意見が出ていました。子どもたちの学力向上のために日々研鑽しています。



1年生 生活科「ふゆとなかよし」

～たこあげをしたよ～



1年生は生活科の学習で凧を作りました。少し暖かく晴れた日に、校庭で思い切り飛ばしました。

全力で走るととても高くまで飛ぶ凧に歓声が上がっていました。凧の模様はそれぞれ思い思いに描かれていて、とてもかわいらしかったです。冬らしい遊びができて良かったです。



令和4年度の宿泊行事について

●5年生・6年生

花背山の家1泊2日宿泊学習

令和4年9月21日(水)～9月22日(木)

●6年生

修学旅行



令和4年5月10日(火)～5月11日(水)

社会状況により変更や中止の可能性あります。

感染症拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症が全国的に流行しています。感染拡大防止のために、**本人や家族**がPCR検査を受ける場合、本人や家族に発熱の症状がある場合は登校を見合わせてください。また、熱がなくても風邪症状がある場合は無理に登校をしないようにしてください。病院を受診され、本人・ご家族がPCR検査等を受けられた場合は学校までお知らせください。御理解、御協力をお願いいたします。